

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2024/11/07

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.35	0.73
JPY/THB	0.2221	0.0005
USD/JPY	154.63	3.01
EUR/THB	36.84	0.14
EUR/USD	1.0729	-0.0201
USD/CNH	7.204	0.102
SGD/THB	25.74	0.18
AUD/THB	22.57	0.26
USD/INR	84.28	0.17
USD Index	105.09	1.66

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.233	0.025
10Y (THB)	2.452	0.019
5Y (USD)	4.274	0.125
10Y (USD)	4.432	0.161

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,676.3	-73.4
WTI (Oil)	71.69	-0.3
Copper	9,343.0	-395.5

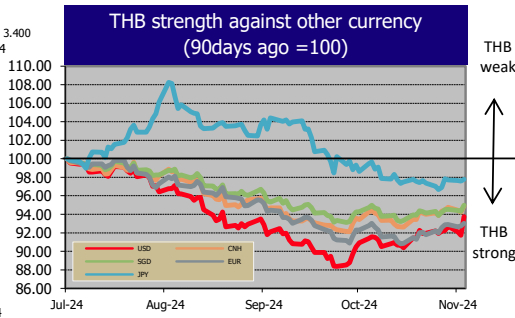
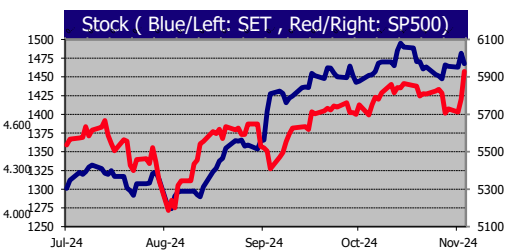
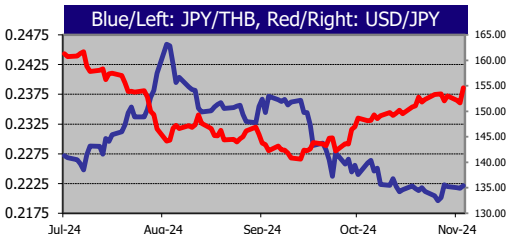
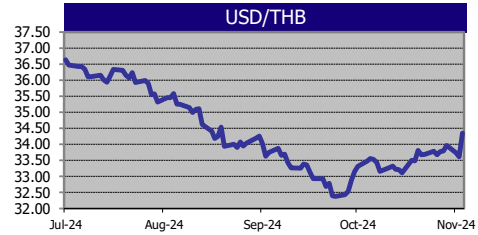
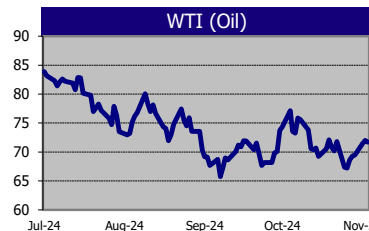
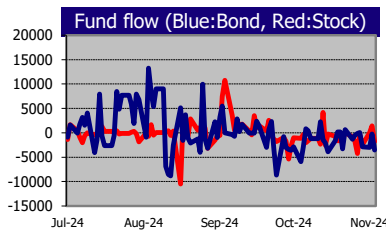
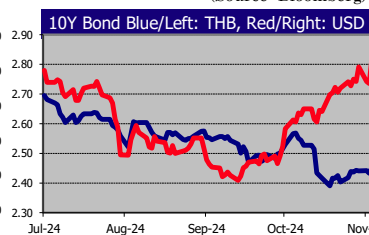
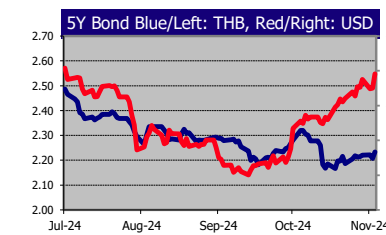
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,467.42	-14.25
NIKKEI (JP)	39,480.67	1005.77
DOW (US)	43,729.93	1508.05
S&P500 (US)	5,929.04	146.28
SHCOMP (CN)	3,383.81	-3.18
DAX(GER)	19,039.31	-216.96

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,782)	-3225.3
Bond net flow	(3,522)	-3276.2

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドル・パーツ

昨日のドル・パーツは大幅に上昇。33パーツ台後半でスタート。米大統領選の開票直後から、トランプ氏優勢に加え、上下院選挙も共和党優勢と報じられると、ドルが対アジア通貨で全般的に買われる中で、バンコク時間では34パーツ台前半まで上昇。海外時間に入ると、トランプ氏の当確報道を受けてドル買いがさらに加速し、ドル・パーツは約2か月ぶりの高値を付けた。その後は明日にFOMC結果発表を控える中で、金利上昇幅の縮小を横目に、上値が抑えられ、34.35レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は大幅に上昇。151円台後半でスタート。米大統領選におけるトランプ氏優勢の観測が強まる中で、154円台前半まで急速にドル高が進んだ。その後一時乱高下する場面があったが、ドル高のトレンドが変わらず、結局154円ちょうど付近の水準で海外に渡った。トランプ氏当確となると、ドル買いが再度加速し、NY時間午前中には154円台後半まで上昇。午後には米金利上昇幅の縮小や明日にFOMC結果発表を控えることを背景に伸び悩み、154.63レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

昨日アジア時間、米大統領選の開票が進むにつれ、市場ではトランプ氏の勝利を織り込む動きが強まり、円相場はほぼ一辺倒で円安と株高が進んだ。トランプ大統領返り咲きによる今後の米国ならびにグローバル経済の行方は、実際のところは市場でも見方は様々だが、勝者がどちらにせよ選挙が早期決着したことへの安堵感と、一定の理由付けとともに事前に形成されたトランプ勝利＝ドル高・株高・金利高という美人投票のルールに従い、市場が素直に反応した、という顛末だったのではないかと考える。よって、こうした反応の一部は単に相場の流れに乗っただけという可能性が高く、そうであれば次に警戒すべきは、昨日の動きへの巻き戻しではなかろうか。たしかに、前回のトランプ政権時は、事前の下馬評ほど米国経済は悪化せず、トランプ氏が志向するほどドル安も進まなかったという事実はある。しかしながら今回示されている追加関税の規模は前回よりも遥かに大きいこと、また、ドルも前回と違い足元はまさに利下げの過程であること等を踏まえると、今度こそ株安・ドル安が進むという見方もそれなりに道理はある。かかるなか、本日米国ではFOMCが開催され、選挙ネタとしても、上院を制した共和党が下院を制するかというトピックが残る。市場が落ち着くにはまだまだ時間はかかりそうだが、今次政権の政策評価が進むにつれ、これまでのトランプトレードが逆流するシナリオは意識しておきたい。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.